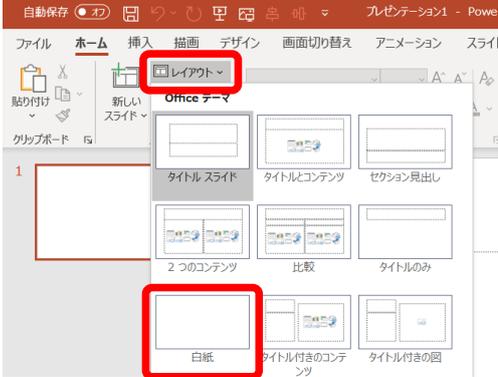
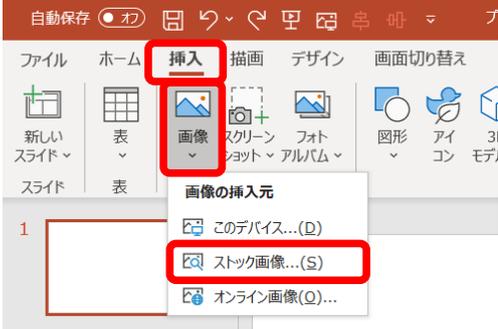
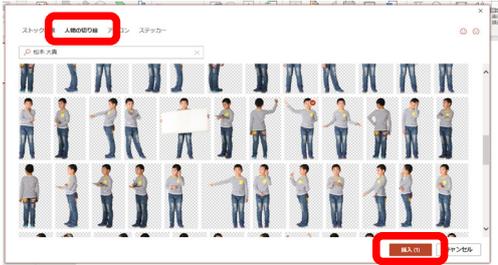
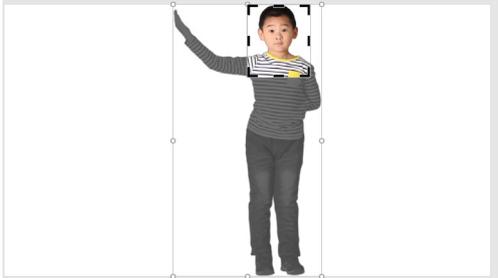
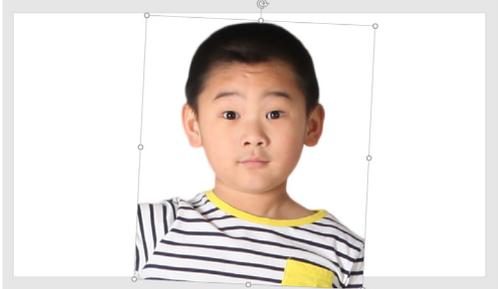
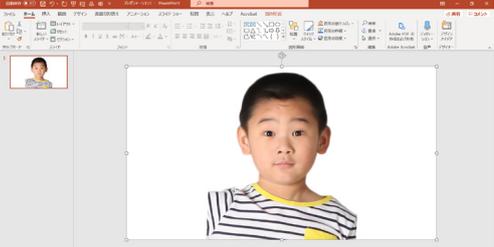
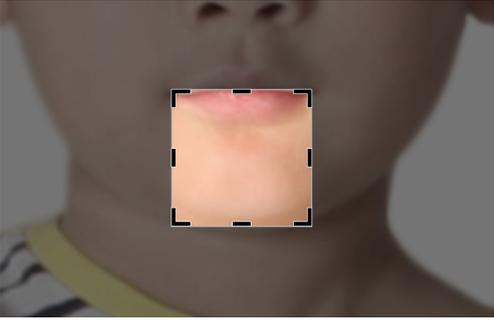
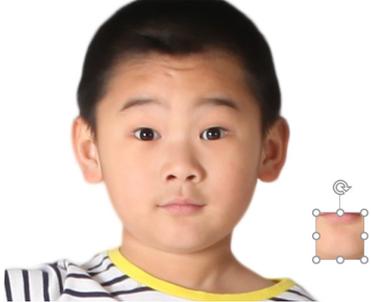
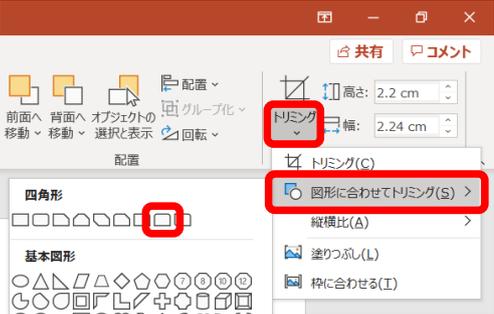
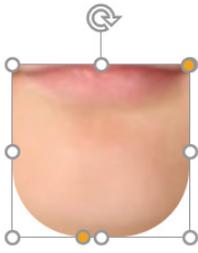
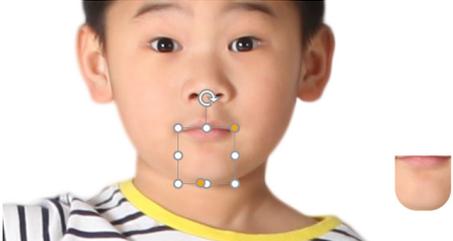
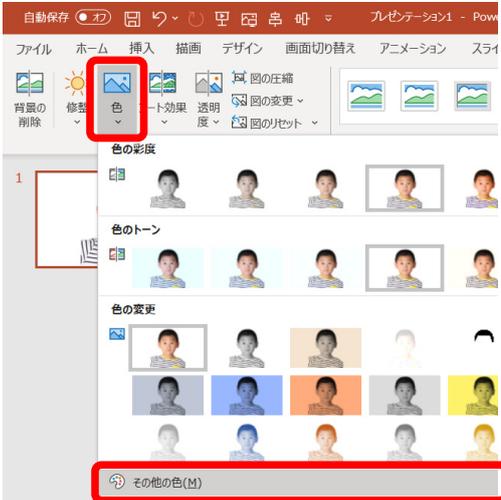
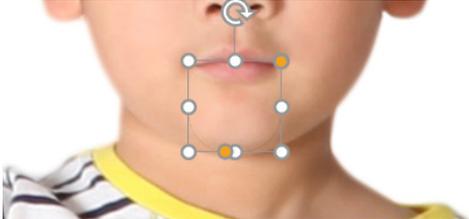


# 腹話術

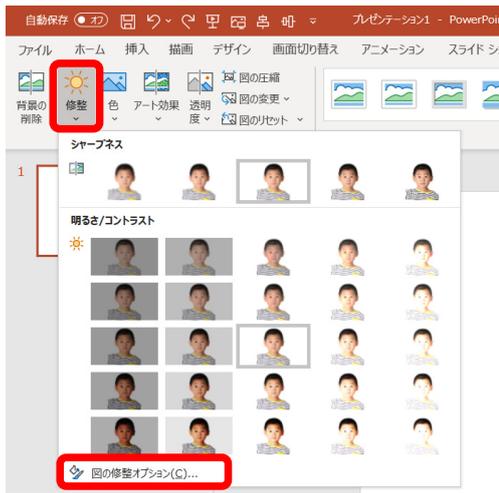
このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

<p>1</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>2</p>		<p>腹話術にしたい画像を挿入します。 ここでは、試しにストック画像から作る手順を紹介します。</p> <p>「挿入」→「画像」→「ストック画像」。</p>
<p>3</p>		<p>「人物の切り絵」。 好きな画像を選択して、「挿入」。</p> <p>この時、以下のような画像を選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真正面を向いている。</li> <li>・口を閉じている。</li> <li>・口角が上がったり下がったりしていない。</li> </ul>
<p>4</p>		<p>顔の部分だけトリミング。</p>
<p>5</p>		<p>サイズを大きくします。 口のラインが水平になるように少し回転。 画像を下へ少し移動させて、回転によりできた斜めの部分をスライドの外へはみださせます。</p>

6		<p>「F5」キーで、スライドショー。  「PrtSc」キーで、スクリーンショット。  「Esc」キーで、スライドショーの終了。</p>
7		<p>画像を削除し、  「Ctrl」 + 「V」キーで、スクリーンショットを貼り付け。</p>
8		<p>「Ctrl」 + 「D」キーで、複製。  スライド中央に配置。</p>
9		<p>画像をダブルクリックして、「トリミング」。</p> <p>左右→口角に合わせる  上→下唇の頂点に合わせる  下→あごの先に合わせる</p>
10		<p>トリミングした画像を選択し、  「Ctrl」 + 「D」キーで、複製。</p> <p>顔から離れた場所に移動。</p>
11		<p>「トリミング」 → 「図形に合わせてトリミング」 → 「四角形：上の2つの角を丸める」。</p>

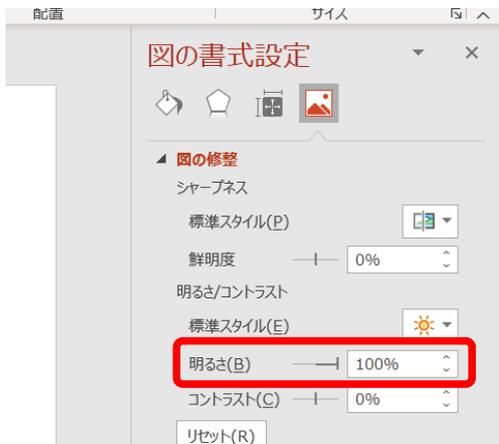
12		<p>オレンジ色の●を動かして形を調整します。</p> <p>上辺→角は直角 下辺→あごのラインに合わせて丸める</p>
13		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。</p> <p>背面の口画像を選択し、元の写真の口の位置へ移動。</p>
14		<p>「色」 → 「その他の色」 → 「赤」。</p>
15		<p>口だけの画像を選択して、 「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。</p>
16		<p>赤くした口の上に重ねます。</p>

17



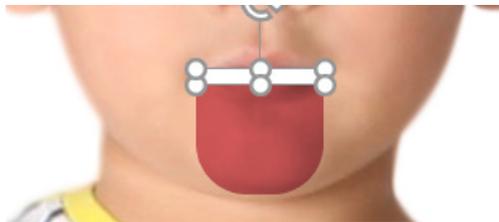
「修正」→「図の修正オプション」。

18



画面右に「図の書式設定」ウィンドウが開くので、「明るさ」のスライダーを右端に移動。

19



高さを上に縮めて、歯にします。

20



赤い口の高さも少し上に縮めます。

21



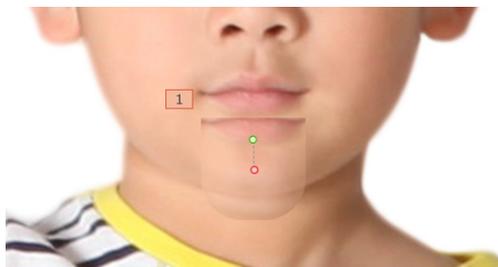
残っている口の画像を重ねます。画像の上で右クリックし、「最前面へ移動」。

22



「アニメーション」→「アニメーション ウィンドウ」。  
「アニメーションの追加」 →  
アニメーションの軌跡「直線」。

23



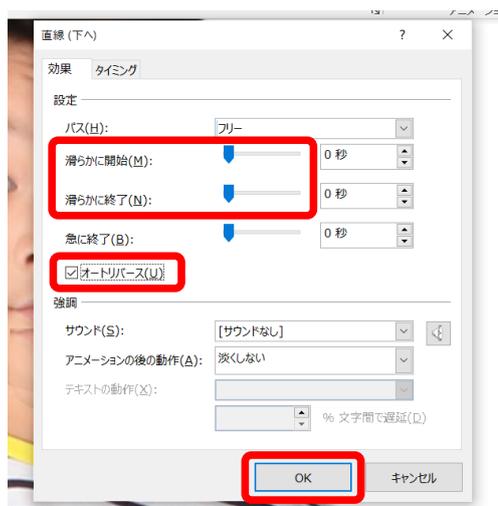
横位置がずれないように、「Shift」キーを押しながら、○を動かして、口が開く幅を調整。

24



画面右の「アニメーション ウィンドウ」の項目をダブルクリック。

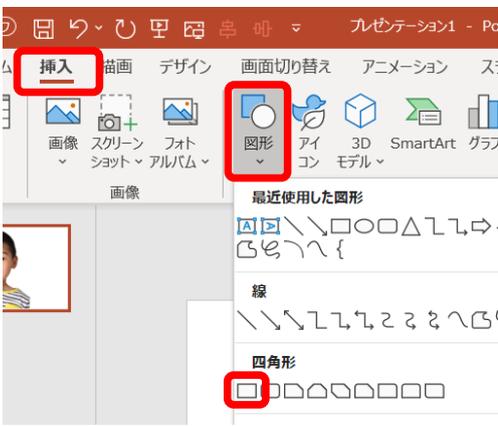
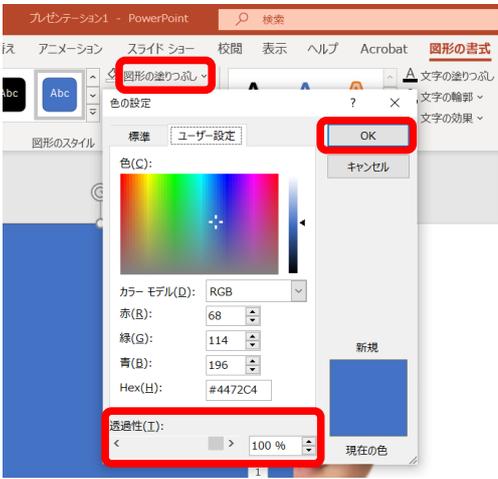
25

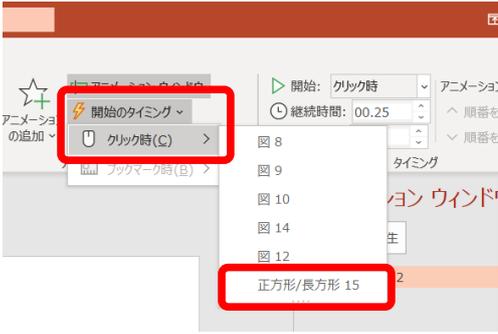
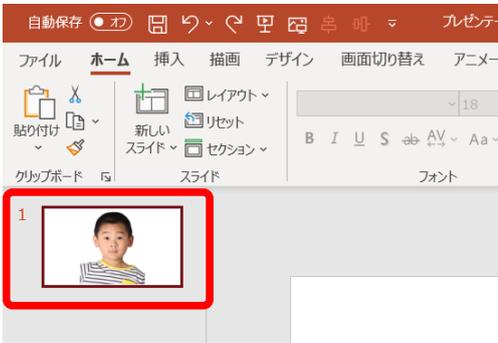
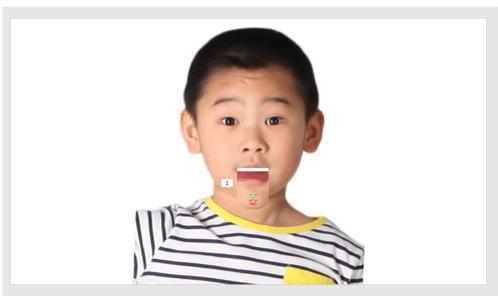
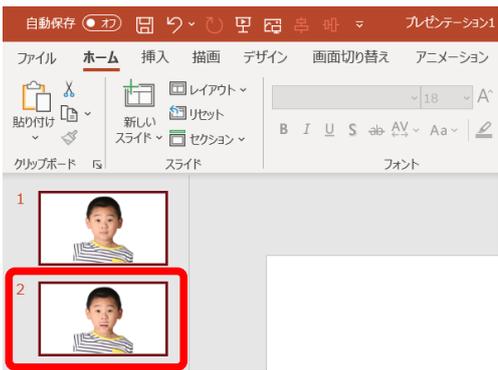


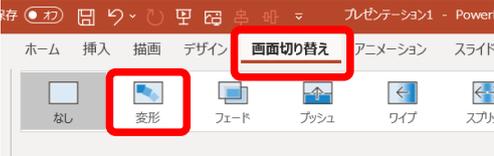
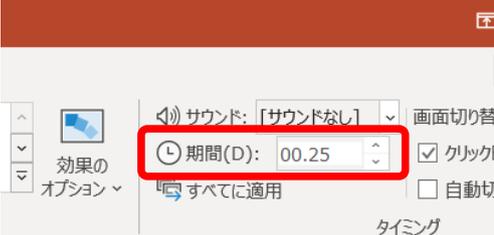
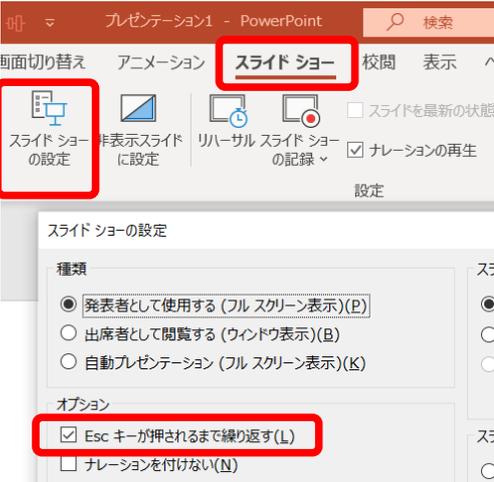
「滑らかに開始」「滑らかに終了」のスライダーを左端に。

「オートリバース」にチェック。

「OK」。

26		「継続時間」 → 「00.25」。
27		「挿入」 → 「図形」 → 「正方形 / 長方形」。
28		スライドの左半分に四角形を描きます。
29		「図形の枠線」 → 「枠線なし」。 「図形の塗りつぶし」 → 「塗りつぶしの色」 → 「透過性」のスライダーを右端に。  四角形が透明になります。
30		「アニメーション」 → 「アニメーション ウィンドウ」の項目をクリック。

31		<p>「開始のタイミング」→「クリック時」→ 「正方形/長方形」。</p>
32		<p>「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。 画面の左半分のどこかをクリックすると、口が開けばOKです。</p> <p>「Esc」キーで、終了。</p>
33		<p>画面左のスライドのサムネイルをクリックし、 「Ctrl」+「D」キーで、複製。</p>
34		<p>透明な四角形を削除。 口が開いたままになるように、下に移動。</p>
35		<p>「アニメーション ウィンドウ」の項目をクリックし、 「Delete」キーで、削除。</p>
36		<p>スライドのサムネイルをクリックし、 「Ctrl」+「A」キーで、全てのスライドを選択。</p>

37		「画面切り替え」→「変形」。
38		「期間」→「00.25」。
39		「スライドショー」→「スライドショーの設定」→「Esc キーが押されるまで繰り返す」にチェック。
40		<p>「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。</p> <p>画面の左半分をクリックすると、口が動きます。</p> <p>画面の右半分をクリックすると、口が開いたままになります。</p> <p>さらにクリックすると、元に戻ります。</p>